

事業背景

- 寒河江市は寒河江川、恵まれた水源と四季の豊かな気候に恵まれ、特にさくらんぼの産地として有名であり、農作物を一部輸出しているものの関連する生産物の輸出には至っておらず、地域資源を活用し生産する輸出品の開発が待望されていた。
- 寒河江市三泉地区は月山の伏流水が流れ、醸造に恵まれた水源と四季豊かで寒暖差のある気候は、ウイスキーの生産に適している。
- 近年国産のジャパニーズウイスキーが世界的に消費量が増加し、国内外から注目されている。

取組内容

- 地域資源を活用し特徴あるウイスキーを製造し、世界中へ輸出するとともに地域の飲食店や道の駅での商品として販売するほか、ふるさと納税の返礼品として地域振興に貢献する。
- 海外に対して、英語を用いてSNS広告を多く発信し、ウイスキー本体のみならず、食べ合わせやカクテルへのアレンジ情報を考案し、都度発信する。
- 国内に対しては、近隣の飲食店や道の駅での販売、ふるさと納税の返礼品を中心として販売し、知名度を高めるためにIOWなどのコンテストに参加していく。



蒸溜所設立予定地



導入予定の蒸留機器

事業実施者

株式会社 山形蒸溜所

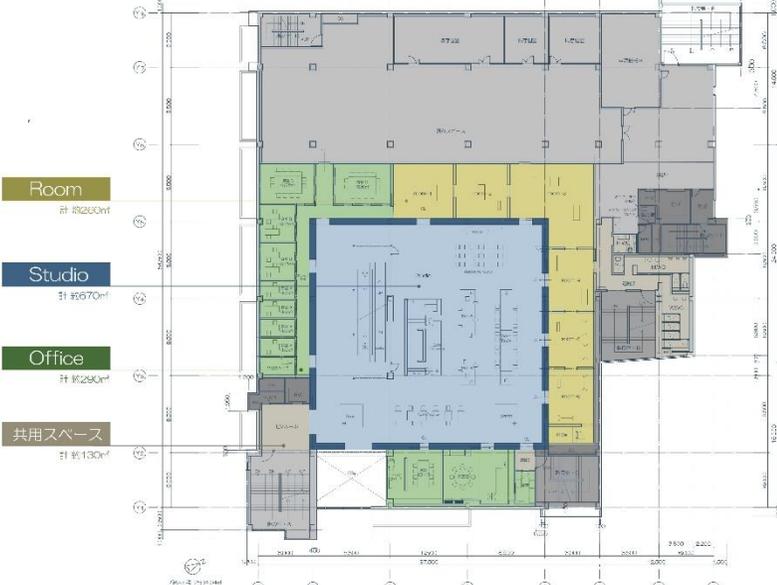
自治体・金融機関の支援内容

- 公費による交付額：50,000千円
国費（地域経済循環創造事業交付金）：25,000千円
地方費：25,000千円
 - 地方銀行による融資：150,000千円
- 【初期投資】施設整備費・機械設置費

地域への貢献

- 国内向けは近隣の飲食店や道の駅での販売、ふるさと納税の返礼品を中心として販売することで地域経済循環を促すことができる。
- 輸出と地域販売を組み合わせ、寒河江市の気候、自然、豊かな水資源を世界中に発信することができ、市全体のブランディングを推進することができる。
- 隣町のワイナリーから排出されるワイン樽の活用や遊休廃校舎での貯蔵など、近隣の資源を活用することで波及効果を生み出す。

事業概要【寒河江百貨店を起点としたエリアイノベーションプロジェクト】

<p>申請者</p>	<p>山形県寒河江市</p>	<p>事業計画期間</p>	<p>R7-R11年度</p>
<p>事業分野</p>	<p>ローカルイノベーション分野</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)</p>	<p>513,970千円 (464,970千円)</p>
<p>目的 (効果)</p>	<p>「寒河江百貨店」を整備することで中心市街地エリアへの新事業展開を後押しするとともに、世界中からの来訪者の消費を官民協働で刺激することで経済波及効果を発現させ、エリアイノベーションを実現し中心市街地の魅力向上を図る。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 展示物・コンテンツ事業 (委託料) 12,000千円 ▶ 創業支援事業 (補助金) 5,000千円 <p>【拠点整備事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アート・工芸・食品などの展示販売するスペース(ROOM)の整備 ・カフェ、学習スペース、ワークスペース、イベント、ワークショップ、勉強会等、市民と域外客だれでも利用でき、集まりやすく使いやすいスペース(STUDIO)の整備 ・創業者向けレンタルオフィススペースなど企業活動を支援するスペース(OFFICE)の整備 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 建築工事費等339,782千円 ▶ 設計委託料52,726千円 ▶ 移転補償費等32,450千円 ▶ 備品購入費19,712千円 ▶ システム構築委託3,300千円 <p>【合計】 464,970千円</p>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域における新規雇用者数 (+ 35人) ② フローラ・SAGAEの来場者数 (+ 70,000人) ③ 新分野への進出企業数 (+ 33企業) ④ 空き店舗を活用した創業数 (+ 11店舗) 		



議第37号 資料3 (防災対策事業)

新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）による防災資機材の整備について



自動ラップ式トイレイメージ



段ボールパーティションイメージ